

活力あふれる 住みよい長崎!



長崎市議会議員

しげ ひさ No.55 井上重久 だより

令和2年1月 発行責任者 井上 重久 編集責任者 石川 章孝 長崎市水の浦町1-1 TEL095-861-6032



第21回福田ロードレース大会(2000m女子)

第21回福田ロードレース大会!
ご家族お揃いで健やかなお正月をお迎える事とお慶び申し上げます。皆様におかれましては、益々ご健勝にてお過ごしのことと存じます。
福田中学校区青少年育成協議会は、青少年の健全育成を図ることを目的に、昨年12月8日「第21回福田ロードレース大会」を開催、学校関係者や自治会を含めた地域社会、家庭や行政などが連携して各種行事・事業を行ない、地域の繋がりを「きずな」をつくらせています。
今回のロードレース大会から、昨年9月30日に結成された福田小学校区コミュニティ連絡協議会の多世代ふれあい交流事業として、だご汁会と〇×ゲームを企画し新たな行事に生まれ変わりました。アトラクションは、可愛い幼児競争

2020年7月24日(金)は、東京オリンピック(第32回オリンピック競技大会)の開会式が行われ、8月9日(日)に閉会式を迎え、長崎市では「被爆75周年長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典」が執り行われます。オリンピックは、4年

2020年東京オリンピック・長崎平和マラソン!

当日は、コミュニティ連絡協議会きずな部会のメンバーを中心に500食分以上の「だご汁」が準備され、選手や保護者、応援にかけつけた全員に「だご汁」が振る舞われました。

からスタート、小学生の800mから中学生・一般の3000mまで約140名の選手の皆さんは、「目標をもって最後まで諦めないで完走」し、熱戦を展開してくれました。



コミュニティ連絡協議会主催の多世代交流ふれあい事業(〇×ゲーム)



被爆75周年を迎える長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典

長崎市議会議員 井上 重久
一度開催される世界的なスポーツの祭典、スポーツを通じた人間育成と世界平和を究極の目的とし、夏季大会と冬季大会が行われています。
長崎市は、令和2年11月29日に被爆75周年を記念して「長崎平和マラソン」を開催し、被爆地から世界に向けて核兵器廃絶、平和の発信が行われることになっていきます。また、令和3年11月開業の「出島メッセ長崎(交流拠点施設)」、令和4年度完成の「新市庁舎建設」、長崎駅周辺のまちづくりなどが進められ、大型事業が形として見えてきました。
本年も皆様のご指導・ご鞭撻を願います。
念申し上げ、新年のご挨拶といたします。寒さ厳しき折、お身体ご自愛ください。

Grid of 9 small photos with captions: 福田小育友会ふれあい会, 長崎市戦没者追悼式, 科学の祭典2019開会式, 大浜町自治会餅つき大会, 長崎鋼業所労組定期総会, フランシスコローマ教皇来崎

10月~12月

2020年(令和2年)干支の置物「子(ねずみ)」
この干支の置物「子(ねずみ)」は、雲仙市小浜町の「よろこびの里」の皆さんが製作した「令和の初ねずみ」の作品です。干支の子(ねずみ)の特徴は行動力と財、縁起話はすぐに子ねずみが増え成長することから、子孫繁栄の意味がある干支でもあります。新しい年が皆様にとりまして、ご健康で幸多き年でありますようご祈念申し上げます。

第5回定例会の主な出来事
温泉・宿泊施設「野母崎炭酸温泉Alega(アレガ)軍艦島」売却先が選定できず、売却先を再公募へ!
本年2月に運用開始となる稲佐山公園のスロープカー
稲佐山中腹の駐車場から山頂まで約500m! 料金は往復で一般500円、中高生370円、1歳から小学生250円の予定
仁田佐古小学校新校舎の供用開始時期を1月8日から2月下旬に延期
前代未聞の定例会閉会日の関連議案審査! 鉄筋コンクリート4階建て延べ約4,200㎡、工事費は約9億8,500万円

編集後記
表紙の写真は、昨年12月8日の「第21回福田ロードレース大会」及び8月9日の「被爆75周年長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典」を掲載した。
将来を担う子ども達の元気な姿、核兵器廃絶に向けてピースボランテアに取り組んでいる福田中学校の生徒、まちづくり計画の目指す将来像「若いも若きも手をつなぎ未来へはばたく福田」海だ!山だ!福だ!にチャレンジしよう。
▼フランシスコローマ教皇は昨年11月24日、松山町の爆心地公園で「核兵器のない世界は可能であり必要だと確信している」と訴え、世界各国の政治指導者に対し行動を促した。
教皇は演説で、長崎について「核兵器が人道的にも環境に悲劇的な結末をもたらすことの証人である町」とし、相互不信によって兵器使用を制限する国際的な枠組みが崩壊する危険がある。
世界の国々や市民社会などにも核兵器廃絶に向けて「一致団結しなければならぬ」と求め、被爆地長崎から核兵器の廃絶、人類愛と平和の尊さを世界へ発信した。

ご相談はお気軽に!
長崎市議会議員 井上重久
自宅 長崎市大浜町408 ☎865-3553
生活相談室 長崎市水の浦町1-1 ☎861-1985
http://inoueshigehisa.net/

# 補正予算総額44億6,522万9千円、104件の議案など可決・同意!



長崎市議会令和元年第5回定例会は、11月26日から12月13日までの18日間の日程で開催されました。補正予算(第5号・第6号)の概要は、平成30年度決算剰余金の一部を積み立てる財政調整基金へ11億5,874万7千円、小規模多機能型居宅介護事業所の整備費に6,400万円など一般会計補正25億4,379万1千円、介護保険事業など特別会計補正19億1,373万2千円、水道・下水道事業の公営企業会計補正770万6千円の総額44億6,522万9千円が上程され可決しました。

条例改正では、消防団員の資格要件を見直す消防団員の任免等に関する一部を改正する条例、財産の取得について(拠点避難所用防災資機材)、公の施設の指定管理者の指定について(長崎ブリックホール、稲佐山公園・ロープウェイ、出島など44施設)など、人事1件、予算15件、条例17件、その他68件、報告3件を可決・同意しました。また、「ライドシェア推進に対する慎重な検討を求める意見書」、「児童虐待防止対策のさらなる強化を求める意見書」は全会一致で可決しました。請願第7号「地域活性化事業として大黒町における場外券売場設置計画に反対しないことを求める請願について」は不採択となりました。

## 11月補正予算の主な内容

- ◆障害者保健医療対策費 ……6,884万6千円  
障害者の更生医療において、給付件数の増加などから当初の見込みを上回る給付費について増額するもの。
- ◆当初予算額 9億1,775万7千円
- ◆ひとり親家庭福祉推進費 ……4,608万9千円  
児童扶養手当において、延受給者数の増加から、当初の見込みを上回る給付費を増額するもの。
- ◆当初予算額 25億9,585万8千円
- ◆原爆被爆者特別支援費 ……8,004万1千円  
医療特別手当において、支給件数の増加などから当初の見込みを上回る支給額を増額するもの。
- ◆当初予算額 128億1,775万8千円
- ◆民間病院施設整備事業補助金 ……5,578万6千円  
長崎医療圏の病院群輪番制病院の医療機器整備に對して助成するもの。
- ◆恐竜博物館整備事業費 ……1億1,980万円  
現在建設中の恐竜博物館

- ◆地球温暖化対策推進費 ……1,750万円  
再生可能エネルギーの地産地消によるCO2削減と、新たな脱炭素事業の創出を図るため、自治体が関与する地域エネルギー事業体を設立するために出資するもの。
- ◆中学校整備事業費 ……2億2,060万円  
国庫補助の追加内示に伴い、外壁の劣化が著しい中学校について、外壁改修に係る工事費を増額するもの。



2021年10月オープンを目指す恐竜博物館の完成予想図

において、土質調査の結果に基づき杭工事費を追加するとともに、一部2階設置や1階通路の拡幅による増床等に係る工事費を増額するもの。  
・現計予算額 5億8,920万円

## 公の施設の指定管理者の指定について

- ◆指定管理者制度による管理運営にかかるもの(44施設)
- ◆指定期間…令和2年度(令和6年度(5年間))
- ◆一般会計債務負担行為…106億3,327万9千円



長崎市民総合プール

長崎市科学館

長崎ブリックホール

※債務負担行為とは? 議会の議決により、予算の内容の一部として契約等で発生する将来の一定期間、一定限度の支出負担枠を設定すること。

## 防災対策特別委員会(12月11日)総括質疑概要



防災対策特別委員会(令和元年7月9日、議会棟)

質問…防災アプリやインターネットを活用した防災情報の発信は?

回答…スマートフォン保有率は約65%(2018年度総務省調査)、スマートフォン向けアプリが様々な分野で活用されている。防災アプリは、リアルタイムで土砂災害や浸水等の危険度情報が確認でき、利用者の位置情報とリンクすることで避難所の地図情報を表示できるなど有用である。

現時点では、民間事業者が運営する「防災アプリ」と防災情報の連携を行うことで、防災アプリを活用することを検討する。

質問…地域防災力の向上は?



加古川市における防災アプリなどの調査

質問…地域防災マップ未作成の自治会への対応は?

回答…今後の取り組みは、斜面地の密集市街地などの土砂災害のリスクが高い警戒区域を持つ地域の自治会に対して

回答…長崎市は南北に長く、山間部や傾斜地、沿岸部、中小の河川など様々な地域特性があり、その地域の危険箇所についてはハザードマップや地域防災マップにて情報を提供している。地域防災マップづくりは、平成23年から事業を開始し、現在の作成自治会数は542と約55%に留まり、中心市街地やニュータウン、集合住宅の自治会で作成が進んでいない状況にある。

質問…災害にかかる協定締結の状況は?  
回答…協定締結状況は、発災時から復旧・復興に至るまで、迅速かつ的確に対応するため32件の災害協定を締結しており、被災建築物等の解体撤去、災害廃棄物の撤去や収集運搬、流通備蓄による物資提供、救済物資等の配達、ドローンを活用した情報収集など多岐にわたっている。ドローンの活用は、高度な技術を要し、日常的な操作訓練



金沢市消防局のドローン

優先的に働きかけ、防災マップづくりを企画し実施する。マップ作成から5年以上経過している自治会に対しては、少子高齢化による世代構成の変化など、地域内の様々な変化を反映し、再び危険個所の共有を図る必要があるの

練が必要不可欠なことから、長崎市では「災害時における無人航空機による協力に関する協定」を締結し、ドローンを活用することで効率的な災害対応の側面支援を行っている。ただ、災害対応の強化に繋げていきたい。

## 総務委員会報告(要旨) 12月5日~10日

- ◆財政調整基金 ……11億5,874万7千円  
一般会計の平成30年度決算剰余金の一部を積み立てるもの。
- ◆当初予算額 327万6千円
- ◆建物等維持補修費 ……1,573万2千円  
国庫補助の追加内示に伴い、旧オルト住宅の耐震診断を実施するもの。



国指定重要文化財 旧オルト住宅

- ◆マイキード設定支援費 ……1,335万1千円  
国において、消費税率引き上げに伴うマイナンバーカードを活用した消費活性化策を実施するにあたり、ポイント利用に必要となるマイキード設定の支援を行うもの。
- ◆ICT活用業務効率化推進費 ……716万7千円  
更なる市民サービス向上や職員の勤務環境の改善を図るため、業務効率化のためのICT活用を実施するもの。
- ◆基幹業務システム運営費 ……1,556万5千円  
マイナンバー情報連携項目の追加に伴い、統合宛名管理基盤及び税系システムの改修に係る経費を増額するもの。
- ◆当初予算額 3億8,120万4千円

停電対策は、避難所等において照明用の電力を確保するため、リース会社や大手ホームセンターとの協定に基づき、携帯用発電機や大型の非常用電源、九州電力などとの連携によっても移動電源車による電力を確保する。